

大腸切除術を受けられる患者さまへ

ID @PATIENTID

患者用クリニカルパス

年 月 日

お名前 @PATIENTNAME 様

本人・家族

No.1

月 日 経 過	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日
達成目標	◇手術に同意している ◇手術前の準備ができている	◇手術に同意している ◇手術前の準備ができている 	◇()時以降の絶飲食を守ることができる ◇38.0以上の発熱がない	◇息苦しさがない ◇血圧が80mmHg以上ある ◇痛み止めの注射で痛みが軽減する	◇息苦しさがない ◇ベッド上座位がとることができる
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置 リハビリ		・点滴が3本あり、手術まで持続となります ・9時から下剤を飲みます ・20時に下剤を飲みます ・21時に胃薬を飲みます	・身につけているもの（時計・入れ歯・コンタクトレ）を外してください ・弾力ストッキングをはいていただきます ・手術30分前に手術着に着替えます	手術後は病棟又はICUに入室となります 心電図 酸素吸入 腹部ドレーン 点滴 足もみ器械(ドマー) 胃管チューブ 背中からの痛み止め 	皮下注射(21時) 
検査	体重測定があります	必要に応じて採血があります			採血があります
活動・安静度			制限はありません	ベッド上安静です	座ることから練習していきましょう
食事	低残渣食	欠食です 水分は飲んで頂いて構いません (水・お茶・スポーツ飲料) 	水分は()時以降飲めません		
清潔		処置後、入浴していただきます			回診後、身体を拭いて着替えます
排泄				手術中より尿道カテーテルが入ってきます	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	入院診療計画書をお渡します 主治医からの説明があります(/ :) その後同意書を提出してください 手術の必要物品を準備して看護師に渡してください 手術は(:)時からの予定です ご家族の方は手術の1時間前までにお越しください 《手術の必要物品》 和式の寝巻き 1枚 T字帯 1枚 パスタオル 1枚 タオル 2枚 腹帯 1枚 ティッシュペーパー 1箱 薬のみ これらに名前を書いて、ナースステーションに預けてください。 翌日の着替えの準備もお願いします。			手術後は病棟・ICUで細かく経過を観ていきます 痛み・吐き気などがありましたらお知らせください 術後、医師より手術結果の説明があります 	一般病棟へ戻ります 21時から術後7日目まで血栓予防の皮下注射を打ちます。 術後2日目からは1日2回打ちます。 ※医師の指示により打たないときもあります。

*病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。

大腸切除術を受けられる患者さまへ

月 日 経 過	手術後2日	手術後3日	手術後4日	手術後5日	手術後6・7日	手術後8 退院
達成目標	◇立ち上がることができる または歩行できる	◇創部に異常がない ◇38℃以上の発熱がない ◇歩行ができる	◇排ガスがある・腹部膨満がない ◇38℃以上の発熱がない	◇排ガスがある・腹部膨満がない ◇38℃以上の発熱がない	◇排ガスがある・腹部膨満がない ◇38℃以上の発熱がない	◇排ガスがある・腹部膨満がない ◇38℃以上の発熱がない ◇創部に大きな異常がない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置 リハビリ	点滴 腹部ドレーン 背中からの痛み止め 皮下注射(9時、21時)		※4日目の9時は皮下注射を打たないことがあります			・退院診察を受けます
検査	必要に応じて採血があります					
活動・安静度	歩く練習をしましょう					
食事	水分、食事は医師の指示により始まります			・食事が量が増えます よく噛んで、ゆっくり食べましょう 無理して全部食べる必要はありません 自分に合った量を見つけましょう		
清潔	身体を拭かせていただきます		タオルを配ります			
排泄			術後4日目頃尿道カテーテルを抜きます 尿を溜めます			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		歩行後は弾力ストッキングを脱いで頂いて構いません			・便秘にならないように心がけてください。 ・食事はゆっくりよく噛んで食べるようにしましょう。	《退院後の生活について》 ・採血がある場合は説明します ・診察券を必ずお受け取りください ・異常がありましたら、外来受診してください ・次回外来受診日は、退院日に説明します お大事に !! 